

# 趣味に生きる

横山地区 <sup>くま</sup>熊 <sup>かい</sup>谷 <sup>かつ</sup>克 <sup>み</sup>己 <sup>さん</sup>



- ▶ **職業「大工」**  
趣味として寺院(三重塔等)の模型を作っている。
- ▶ **主な作品展示**  
浄願寺、愛宕町公民館、ふたば保育園
- ▶ **妻と二人暮らし** ▶ **71歳**

**大工になったきっかけ**  
訓練校を卒業し、姉の旦那に弟子入りし東京板橋へ。23歳で横山へ戻り自分の家を建てた。

**記憶に残っている仕事**  
東根市に建築した103坪の平屋。船楯(せんがし)造りという寺院の軒先にみられる造りを施した建物。向川寺の屋根の反りを造る手伝いもした。

**趣味を始めたきっかけ**  
5年ほど前に病気で入院。後遺症が残り大工の仕事ができなくなった。入院中、熊本地震で熊本城の天守閣が崩れている



完成した五重塔 (H30制作)

姿を見て、説明できない感覚になった。

その時、病室で牛乳パックを切り折り返し、小さな三重塔を完成させ、病室の人たちを驚かせた。

退院し本格的に模型作りに目覚め、県内外の寺院を見に行った。その時、何時間も見続けている自分に、笑顔で付き添ってくれたのが妻だった。

**今後について**  
今作っているもので8作目。お盆までには完成させたい。次は京都へ行って南禅寺、知恩院を参考に三門(山門ではない)を作ってみたい。妻も乗り気なので、コロナの騒ぎが収まったらゆっくり観光バスで寺院巡りの旅をしたい。



完成まで3ヶ月はかかる

**議員からついつい**  
体力に自信がないという旦那さんから「サポートするから京都の寺院を見に行こう」と促す奥さんの優しさ、温かさが感じられる穏やかなご夫婦でした。

【記 小玉】

## 議会を傍聴しませんか

◆ 次回の定例会は ◆

6月3日(水)～6月9日(火)の予定です。

お気軽においでください。(議場は役場3階です)

お問い合わせ先 大石田町議会事務局  
電話：35-2111《内線312》 FAX：35-2118

## 表紙の写真

4月7日異例な中、大石田中学校の入学式が行われました。新入生46名と保護者、教職員のみ、短時間の入学式となり、在校生もない、吹奏楽部の校歌演奏もない、全員マスク着用での入学式は、彼らの心にどんなふうに残るのでしょうか。一日も早くマスクを外した笑顔を見たいです。

## 編集後記

新年度が始まり、新入学生や新入社員を迎えフレッシュな春を迎えるはずでしたが、未曾有の新型コロナウイルスの流行で、日本のみならず世界中が大混乱しています。

当町においても感染症対策本部が設置され、町民の安全・安心を守るべく対応されています。

3月の卒業式や転任する先輩・仲間とのお別れが満足にできなかったのがとても悔やまれます。

新型コロナウイルスの早期収束といつも通りの日常が戻ってくることを切に願います。

【記 今野】

### 広報常任委員会

- 委員長 岡崎 英和
- 副委員長 小玉 勇
- 委員 二藤部冬馬
- 委員 今野 雅信
- 委員 大山 二郎